

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月28日

計画の名称	市民の命と暮らしを守る通学路等の生活空間における交通安全対策（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	枚方市												
計画の目標	通学路等の生活空間において交通安全対策に取り組み、安全・安心な交通環境の整備を促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,024	A	5,024	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	枚方市通学路交通安全プログラムに基づく枚方市関連事業の実施率を高める。 枚方市通学路交通安全プログラムの進捗確認により実施率を算出。 (枚方市関連事業の実施率) = (枚方市通学路交通安全プログラムに基づく枚方市関連事業の実施数(部分供用含)) / (枚方市通学路交通安全プログラムに基づく枚方市関連事業数)	28%	45%	67%
2	自転車の車道左側通行を認識できる環境整備率を高める。 枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画における自転車の車道左側通行を認識できる環境の整備延長により自転車通行空間の整備率を算出。 (自転車通行空間の整備率) = (自転車の車道左側通行を認識できる環境の整備延長) / (枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画における自転車の車道左側通行を認識できる環境の整備が必要な延長)	8%	18%	37%
3	枚方市域における鉄道駅周辺のバリアフリー化実施率を高める 枚方市バリアフリー道路特定事業計画及び枚方市バリアフリー基本構想等に基づく鉄道駅周辺のバリアフリー化事業の実施率 (鉄道駅周辺のバリアフリー化事業の実施率) = (駅周辺におけるバリアフリー化事業を実施した鉄道駅数) / (枚方市域における鉄道駅数)	42%	50%	58%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	枚方市	直接	枚方市	S街路	改築	御殿山小倉線(2工区)	道路改築 L=720m W=14m	枚方市						1,260	-	
	A01-002	街路	一般	枚方市	直接	枚方市	S街路	改築	中振交野線	道路改築 L=450m W=16m	枚方市							510	-
	A01-003	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	新設	牧野長尾線	道路新設 L=1050m W=16m	枚方市							2,441	-
	A01-004	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	枚方藤阪線	自転車通行空間整備工事 L=580m	枚方市							7	-
	A01-005	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	自転車通行空間整備事業(楠葉地区)	自転車通行空間整備施設計 L=7.28km	枚方市							10	-
	A01-006	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	楠葉中央線	自転車通行空間整備工事 L=1280m	枚方市							15	-
	A01-007	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	楠葉中宮線	自転車通行空間整備工事 L=3000m	枚方市							40	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	牧野長尾線	自転車通行空間整備工事 L=2500m	枚方市						60	-	
	A01-009	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	長尾船橋線	道路空間再配分整備 L=550m	枚方市						77	-	
	A01-010	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	楠葉中央線	駅前広場整備 L=350m	枚方市						114	-	
	A01-011	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	渚第1号線	バリアフリー歩道整備 L=130m	枚方市						9	-	
	A01-012	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	中宮区第33,34号線	歩道フラット化 L=640m	枚方市						103	-	
	A01-013	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	禁野第3号線・宮之阪第13号線	バリアフリー・自転車通行空間整備 L=710m	枚方市						98	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-014	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	御殿山駅周辺バリアフリー工事	バリアフリー工事 L=340m	枚方市						60	-	
	A01-015	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	牧野駅周辺バリアフリー工事	バリアフリー工事 L=140m	枚方市						13	-	
	A01-016	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	津田第1号線	歩道拡幅(通学路) L=30m	枚方市						10	-	
	A01-017	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	枚方新香里線	歩道拡幅(通学路) L=140m	枚方市						60	-	
	A01-018	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	尊延寺穂谷線	歩道拡幅(通学路) L=150m	枚方市						50	-	
	A01-019	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村道	交安	中振新香里線	歩道拡幅(通学路) L=150m	枚方市						50	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-020	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村	交安	長尾船橋線	自転車通行空間整備工事 L=1670m	枚方市						14	-	
	A01-021	道路	一般	枚方市	直接	枚方市	市町村	交安	津田駅周辺バリアフリー工事	バリアフリー工事 L=230m	枚方市						23	-	
											小計						5,024		
											合計						5,024		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	169	150	99	193	194
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	169	150	99	193	194
前年度からの繰越額 (d)	0	14	18	53	92
支払済額 (e)	155	146	64	154	139
翌年度繰越額 (f)	14	18	53	92	147
うち未契約繰越額(g)	0	18	13	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	10.97	11.11	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		令和2年度の補正内示が年度末となり、年度内の契約事務手続きが困難となったため。	令和3年度の補正内示が年度末となり、年度内の契約事務手続きが困難となったため。		